

1月定例市長記者会見

地域の拠点づくりに向けた今後の議論の進め方について

2024
年度

2024年10月

地域拠点形成推進部を新設

(戦略づくり)

(仮称)地域の拠点づくり
戦略(骨子)作成

意見

意見

立ち上げ

2025
年度

(仮称)地域の拠点づくり
戦略策定

意見

提案

(地域の動き)

松永・神辺駅周辺のにぎわい創出
地元関係者等で構成された協議会や未来会議で
地域の拠点づくりを含む地域活性化について幅
広い取組の方向性を検討

車座トーク

市民や団体等が持つ地域の拠点づくりへの
思いや意見(生の声)を聴く場

(仮称)地域の拠点づくり
検討会議

戦略(骨子)を踏まえ立ち上げる議論の場

車座トークについて

1. 実施エリア

合併建設計画が終了し、地域づくりの新たなフェーズに入る旧合併地域（内海・新市・沼隈・神辺）に加え、既ににぎわい創出の取組を始めている松永

2. 参加人数

様々な年代を含む10人程度（傍聴可能）

3. 意見交換のテーマ

地域の拠点づくりについて



	神辺	松永	新市	沼隈	内海
開催日	1/24(金)	2/6(木)	2/25(火)	2/26(水)	3/18(火)
場 所	かななべ 市民交流センター	ニチエ一会館	新市交流館	ぬまくま 市民交流センター	うつみ 市民交流センター

公共施設の利活用に関する民間提案制度の採択結果

① 公共施設の利活用

・提案概要
障がい者福祉施設として利活用

・提案事業者
社会福祉法人「ゼノ」少年牧場



【契約形態】

売却

【提案の詳細】

児童発達支援センター、
障害者支援施設に転用

旧東村小学校

・提案概要
野球を中心とした多目的スポーツ施設
として利活用

・提案事業者
NPO法人福山スポーツ雇用
サポートセンター



【契約形態】

貸付

【提案の詳細】

福山ローズファイトーズ
のほか、野球を学ぶ少年・
少女のためのグラウンド、
寮施設、合宿施設を整備

旧内海中学校

・提案概要
サッカーグラウンドとして利活用

・提案事業者
合同会社NINECRUZ



【契約形態】

貸付

【提案の詳細】

小中学生のサッカー教室、
サッカー大会を開催

山野小学校跡地

② ネーミングライツ

施設名	提案事業者	対価(税別)	提案期間	新たな呼称
福山市松永健康スポーツセンター	<u>中根電機工業株式会社</u>	年30万円	5年間	<u>ゲタリンピック松永健康スポーツセンター</u>
福山市箕沖球場	<u>マナック株式会社</u>	年77万円	5年間	<u>マナック箕沖球場</u>

＜今後のスケジュール＞ 提案事業者と、事業実施に向けた詳細協議を実施
その後、事業実施契約を締結し、事業開始 ※ネーミングライツは、4月から開始予定

こども未来づくり100人委員会の 成果と今後の方向性について

○ 委員会の成果

- ・ 学生や子育て家庭、企業の従業員、子育て支援団体など多くの市民が意見交換し、それぞれの立場で何ができるかを議論
- ・ 居場所づくりや企業の働き方改革など、重点的に取り組むべき方向性が導き出された



第6回(最終回)12月15日開催

福山市こども未来づくり宣言

こども未来づくり100人委員会は、福山市を子育てしやすい・したいと思えるまちにするために、同じ志を持った161人が集結しました。
福山市と、市民・企業・子育て支援団体が協力してアクションを起こし、誰もがいきいきと自分らしく活躍しながら、地域一体となってこどもたちを育て、こどもや若者を尊重する社会をめざすために議論を重ねました。議論を進めていく中で、「様々な世代が集える居場所づくり」・「働き方改革の推進」・「子育てに関する情報発信の充実」・「こども主体の教育の推進」の4つの重点的な取組にまとめました。これらに基づき、それぞれの立場で取り組む方向性をここに記し、「こどもまんなか社会」の実現に向けて実行していきます。
また、福山市は、これらを市の計画や施策に反映し、取り組んでいきます。

- 1 16グループの事業企画の構築
- 2 福山市こども未来づくり宣言の表明

市民	企業	子育て支援団体
○ 助け合いの心を持ち、相談や交流の場に積極的に参加します。 ○ 子育てを実践し、地域活動に積極的に参加します。 ○ 活動や取組の内容について、情報を発信します。 ○ こどもや若者の意見を聞き、権利を尊重します。	○ 市民や子育て支援団体が行う取組に参画し、応援します。 ○ 柔軟な働き方を促進し、社員の子育てや地域活動に協力します。 ○ 子育てに関する情報を、企業の外に発信します。 ○ こどもを中心とした、経験や学びの場を設ける活動に協力します。	○ 既存の施設や取組も活用し、親子や地域の方が集える居場所づくりに協力します。 ○ 働く人たちが仕事と育児を両立しやすい環境を整えます。 ○ 子育てしている方同士の交流や、情報交換をする機会を提供します。 ○ こどもの創造性や自主性を育む活動や教育に取り組めます。

○ こども未来づくり100人委員会 16の取組内容について

居場所づくり

- ・寺子屋食堂(食事・勉強・遊びなどの場)
- ・子育て定期便
- ・世代を越えてつながる居場所
- ・こどもだけで安心して出かけられる居場所づくり
- ・誰でも隔てなく来れるこどもの居場所をつくる
- ・子育て特化型コミュニティナース的活動
- ・子育て世代おしゃべりランチ会を開催
- ・公共施設(廃校や既存施設)を利用して集える場所をつくる
- ・保護者が息抜きできる居場所づくり
- ・夜間利用できる総合福祉施設

働き方改革

- ・家事支援、病児保育、週4日勤務の推進
- ・子育て環境の充実(企業の外部評価制度の導入)

情報発信

- ・福山ローカル特化SNSをつくる
- ・出産前に知っておくべき知識や経験を得る場を提供

こども主体の教育

- ・権利等の教育の充実
- ・創造的な思考力を育てるコミュニティスクールをつくる



○ こどもまんなか社会の実現に向けた今後の方向性

1 福山市こども未来づくり宣言に係る共同表明

市民・企業・子育て支援団体・行政が一丸となって、子育てしやすい・したいと思えるまちづくりに取り組むことを共同で表明

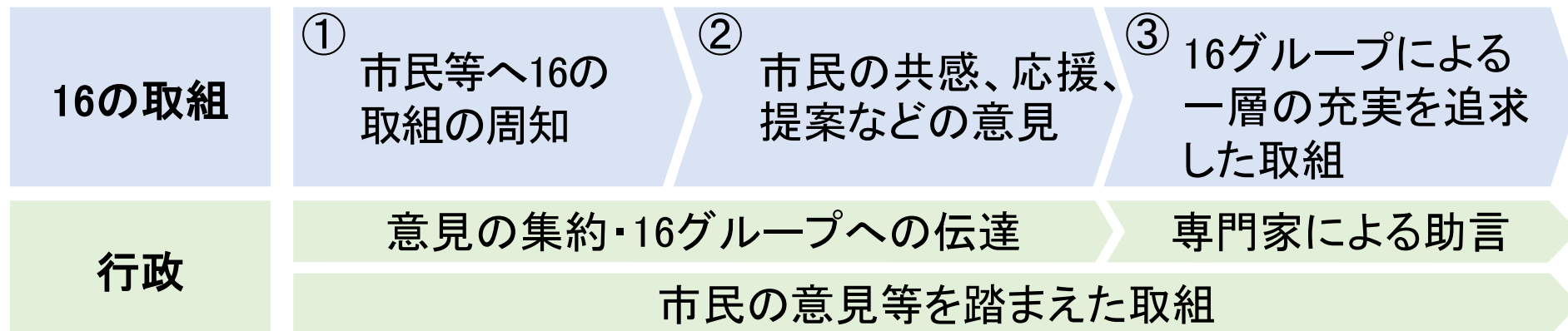
(日時:2月20日(木)15:00 場所:アーククラブ迎賓館 福山)

2 市民への周知と意見聴取

- ・市民の多様な視点を16グループに届ける
- ・市民の参画によるこどもまんなか社会の実現



市民の声を届ける仕組みづくり(イメージ)



多文化共生の取組

2024年度策定予定

○びんご圏域多文化共生推進ビジョン

備後圏域7市2町が、共通の理念を持ち
多文化共生の取組を推進するための共通の
方向性を定めるもの

○福山市多文化共生推進プラン

推進ビジョンで定める共通の方向性に沿った
本市における具体的施策を定めるもの



[3つの柱](案)

1 コミュニケーション

- 日本語能力向上への支援
- 地域における相互理解促進 など

2 安心安全な暮らし

- 日本の生活ルールや文化への理解促進
- こどもの学習環境の充実

など

3 活躍

- 企業の外国人材活用への理解促進
- 外国人材の日本語能力の向上

など

日本語学習の支援へ

日本語学習支援の今後の進め方

福山市における日本語学習のあり方を、産学官で連携し検討します

就労

労働者として必要な日本語能力の向上や
企業でのコミュニケーション支援

(経済団体・大学・行政)
外国人労働者対象
の日本語学習

地域

地域日本語教室などにおける日本語学習や
地域でのコミュニケーション支援

(支援団体・行政)
地域日本語教室
の充実

学校

児童生徒が安心して学校生活を送れるようにする
ための日本語指導と受入れ体制
※「外国人児童生徒等指導体制の推進に係る協議会」に
おいて議論(2024年度～)

(行政)
初期指導の
教育環境整備

みんなで創る“世界バラ会議福山大会”

①100日前記念事業について

●大会記念インスタレーション披露

日時： 2025年**2**月**7**日(金)

福山大会
100日前

場所： さんすて福山店

内容： ニコライ・バーグマン さん
世界バラ会議福山大会アンバサダー

- ① インスタレーション披露
- ② フラワーパフォーマンス・インタビュー
- ③ 切りばらプレゼント（本人からの受取：限定100名様）



みんなで創る“世界バラ会議福山大会”

②今後のリリース予定について

● 世界バラ会議 (主なもの)

<公表済>

スケジュール、講義登壇者、ツアー先等

3月 下旬

行事毎の**出演者**(アトラクション登壇者)**公表**
(開会式・歓迎レセプション・閉会式 など)

● Rose Expo (主なもの)

<公表済>

ステージ出演者(第1弾)、ガーデンデザイナー、レイアウト概要

2月 中旬

ローズマルシェ出展者名、**ステージ**出演者(第2弾)・イベント**公表**

下旬

大使・大使夫人の**ガーデン**詳細(国名、デザイン等)**公表**

3月 中旬

ローズマルシェ出展詳細(購入可能な商品等)**公表**

下旬

ステージタイムテーブル公表(夜間集客イベント情報含む)

4月 中旬

ブルーウェディング衣装 事前披露

※ イベントの全体としてのリリースは改めて4月下旬実施予定

1月定例市長記者会見

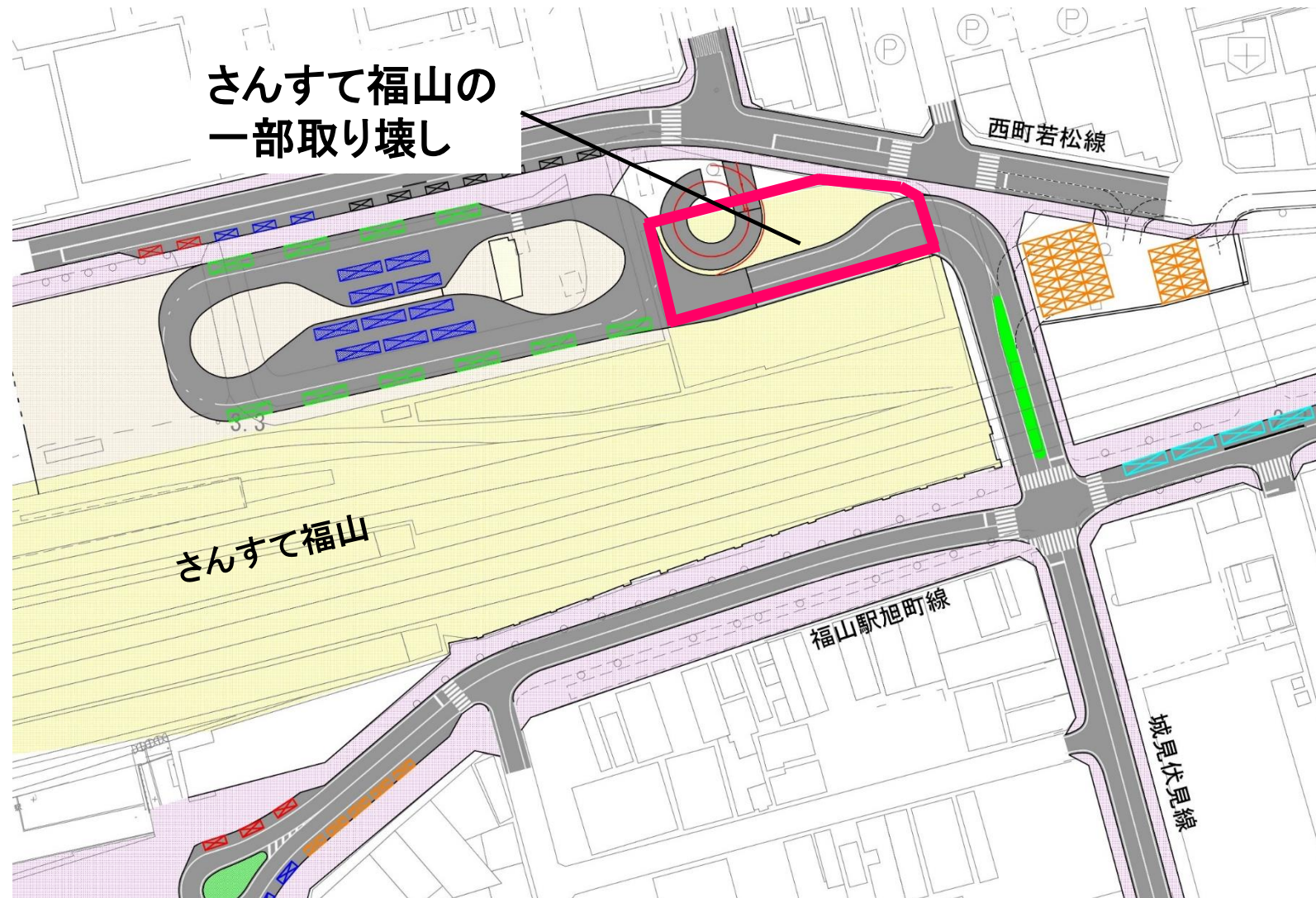
福山駅前広場の再整備（検討案）

～バスターミナルに関するJR西日本との協議状況～

さんすて福山の一部取り壊しについて、

- ・構造面（残る建物が構造的に支障ないか）
- ・費用面（取壊しやテナント移転に伴う費用）

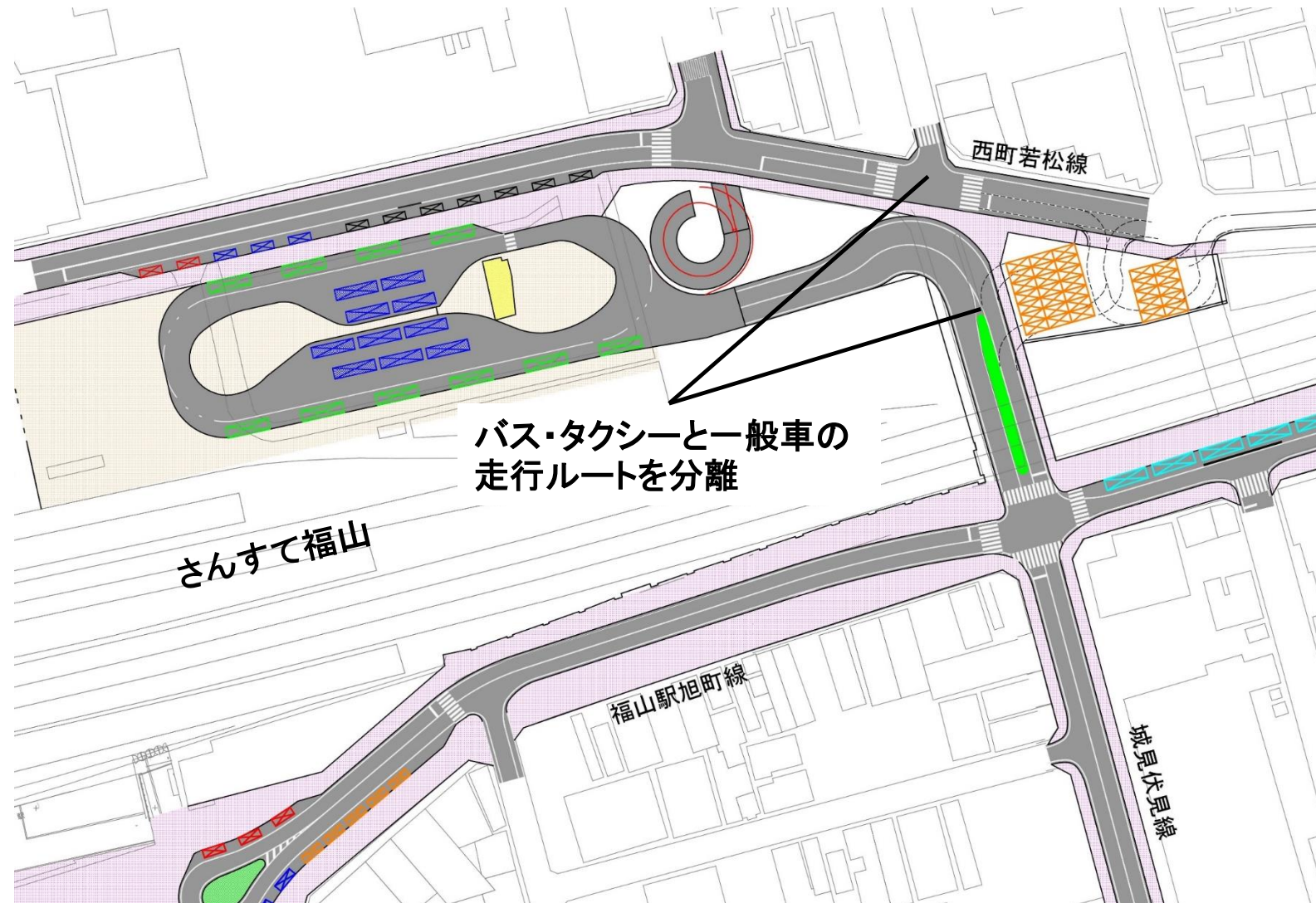
から、JR西日本と協議しながら検討を行っている



福山駅前広場の再整備（検討案）

～伏見町から駅北側までのバスの渋滞対策、安全対策～

バス・タクシーと一般車の
走行ルートを分離し、
互いに干渉しないようになり、
バスが安全に走行でき、
定時性も確保できる



福山駅前広場の再整備（検討案）

～駅前交差点から国道2号までの歩道空間の活用～

駅前交差点がコンパクトになる
ほか、南北方向のウォークブル
の軸が確保される

歩道空間の活用について、

- ・並木道とし、イスやテーブルを配置して、自然を感じながら過ごす
- ・送迎バス乗降場として活用などの意見がある

沿線の店舗等と一体的な活用も視野に、引き続き検討する。

